

COVID-19 の取り組み

外来診療

発熱外来編

① 外来時の対策

当院外来受診時は、

- 発熱や新型コロナウイルス感染症が疑われる患者さまを、午前の診察と分け、完全予約制で午後 2 時より発熱外来として対応しています。
- 問診は午前中電話で対応させていただきます。その際に来院時間のご案内を致します。

② 受診時の対策

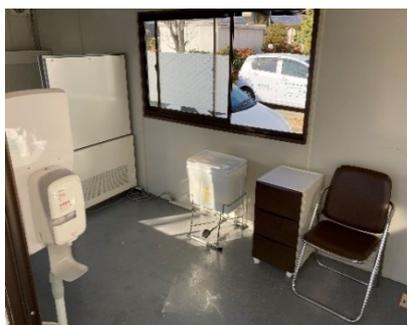
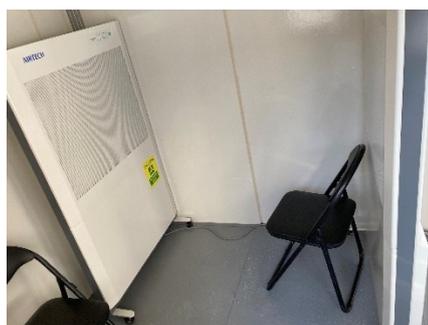
- 予約の時間に患者さまが来院されましたら、スタッフは個人防護服を着用し対応します。
 - ・お車で来院される場合・・・患者さまはお車で待機していただきます。
 - ・徒歩、公共交通機関で来院される場合・・・病院内に入らず、スタッフが迎えに行くまで外で待って頂き、その後コンテナに移動します。
- 徒歩、公共交通機関で来院される方は、院内での他の患者さまとの接触を避けるためコンテナを 2 棟用意していますので、ここで検査し、結果を待ちます。

前のコンテナで患者さまは待機します。

後ろのコンテナで検査をします。



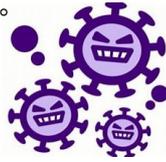
コンテナ内の様子です。ヘパフィルターを設置し、コロナの検査をします。



※ヘパフィルターとは、日本語で「高性能空気フィルター」と言われています。

③ 受診後の対策

- 結果がでたら、医師から患者さまへ直接ご説明に伺います。
看護師も付き添います。



- 患者さまの症状に合わせた薬を処方し、帰宅して頂きます。
- 入院治療が必要になれば、入院の手続きをしていただきます。

なるべく待ち時間を短くできるよう発熱外来では分刻みのスケジュールで対応しています。スムーズに検査、診察を受けることができるようスタッフ一同努力しておりますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

入院に関して

① 入院時の対策

当院へ入院となる際は、

- 問診票へのご記入
- 血液検査・心電図・胸部レントゲン等
- PCR検査を行い、患者さまの状態を確認いたします。

② 入院後の対策

新型コロナウイルス感染が疑われる患者さまや、陽性が確定した患者さまについては、感染症対応が可能な病室へ入院していただきます。

③ 病棟の対策

感染症対応が可能な病室をはじめとして、各病棟で感染防御を高めるために、ゾーニングを行い、換気が可能な機材も設置しました。



この奥が・・・



感染・非感染を分けるゾーニングを行っています。



感染症病床の入口です。



HEPAフィルターを使用し、空気清浄をおこなっています。



コロナ病床ゾーンや、個室の一部を利用し、ここで感染対策防護具を装着します。
姿見鏡で装着のチェックをしてから、病室に入ります。

④ 面会の対策

面会については、引き続き原則禁止となっています。現在は、リモートでの面会のみ行っております。予約制になっておりますので、直接病棟へお電話でご予約をお取りください。

⑤ 退院後の感染対策

患者さまが退院された後も、念入りにアルコールで消毒を行い、次の患者さまの受け入れの準備をします。



⑥ 新型コロナウイルス感染症で入院される方へ

- 原則、病室内でお過ごしいたします。
- 病室内では携帯電話やテレビなど、ご自由に使用していただいても構いません。
- 一旦入院されたら、病室から衣服等の持ち出しはできませんので、全てリースを利用させていただきます。
- 他詳しくは、入院時にご案内のパンフレットをお渡し致しますので、ご確認ください

コロナ禍になり、約3年が経ちましたが、今後も私たち医療スタッフは、感染対策の基本を徹底し、患者さまが安心して入院生活を送っていただけるよう支援してまいります。

